

独立愚連隊西へ (1960)

メディア 映画
ジャンル 戦争
製作国 日本
色彩 B&W
時間 107分
初公開日 1960/10/30
公開情報 東宝

【解説】

岡本喜八が脚本・監督を務めた戦争活劇「独立愚連隊」の第二作。「電送人間」の関沢新一が共同で脚本を執筆し、撮影の逢沢譲と音楽の佐藤勝は前作から引き続き担当した。前作より笑いもアクションもボリュームアップしつつ、戦争に対する風刺・批判もひとつ上を行っている。

太平洋戦争の真っ最中、中国大陸の北支戦線。日本軍からやっかいもの扱いされ危険な前線に駆り出されてばかりの左文字隊は、霧の中で八路軍にばったり遭遇し四方を囲まれてしまう。だが左文字隊長と八路軍の梁隊長は、お互い元気なときに正々堂々と戦おうと平和的に別れた。左文字隊は北原少尉とともに消えた日本軍旗の搜索を命じられるのだったが…。

【クレジット】

監督 岡本喜八
製作 田中友幸
脚本 関沢新一
岡本喜八
撮影 逢沢譲
美術 阿久根巖
音楽 佐藤勝
出演 加山雄三 左文字少尉
佐藤允 戸川軍曹
堺左千夫 神谷一等兵
大木正司 青山上等兵
中山豊 畑一等兵
江原達怡 小峰衛生兵
山本廉 関曹長
中谷一郎 早川
平田昭彦 大江大尉
久保明 北原少尉
フランキー堺 Frankie Sakai 梁隊長
田島義文 新田参謀
中丸忠雄 金山中尉
上村幸之 森少尉
水野久美
横山道代
堤康久

若松明

沢村いき雄

天本英世

林幹

桐野洋雄